

2025年3月31日

各 位

株式会社 紀陽銀行

## 自然電力株式会社向け 「紀陽サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、自然電力株式会社（所在地：福岡県福岡市中央区、代表取締役：磯野 謙）に対し、「紀陽サステナビリティ・リンク・ローン」（以下、本商品）を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客さまにSDGsに関する野心的な目標（SPTs：サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）を設定していただき、目標達成状況に応じて金利が変動する商品です。目標の達成にインセンティブを設けることで、お客さまのサステナビリティ経営の高度化を図ります。

当行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

### 1. 本件の概要

|         |       |                                                    |
|---------|-------|----------------------------------------------------|
| 借入人     | 会 社 名 | 自然電力株式会社                                           |
|         | 本 社   | 福岡県福岡市中央区荒戸1丁目1番6号                                 |
|         | 代 表 者 | 磯野 謙                                               |
|         | 設 立   | 2011年6月                                            |
|         | 事業内容  | 太陽光・風力・その他再生可能エネルギー発電施設および蓄電施設の開発と電力販売、コンサルティング業など |
| 実 行 日   |       | 2025年3月31日                                         |
| 融 資 金 額 |       | 300百万円                                             |
| 期 間     |       | 5年                                                 |

### 2. SPTsの概要

|      |                                     |
|------|-------------------------------------|
| SPTs | 2025年度～2029年度における太陽光発電設備の累計発電容量（kw） |
|------|-------------------------------------|

- ・サステナビリティ・リンク・ローンとしての「サステナビリティ・リンク・ローン原則」、「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への適合性について、一般財団法人和歌山社会経済研究所よりセカンドオピニオンを取得しております。
- ・また、商品の仕組み自体に株式会社格付投資情報センター（R&I）より各種原則等に整合的である旨のセカンドオピニオンを取得しております。

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

